



総研大ニューズレター

第 23 号 2010. 4 発行

● 目次

- 【今月のトピック】 「平成 21 年度学位記授与式を挙」 総務課
「平成 21 年度（第 15 回）長倉研究奨励賞研究発表会開催」 学務課
「宇宙科学専攻 総研大アジア冬の学校 2009 開催」 宇宙科学専攻
「チュロンコーン大学理学部との学術交流に関する協定書調印式開催」 物理科学研究科
「『素粒子物理学を題材とした中学生向け遠隔授業』実施」 高エネルギー加速器研究機構
「横須賀高等学校との連携事業に関する協定書調印式開催」 総務課

【各種募集】

- 【イベント情報】 主なイベント予定
4 月 2 日 基礎生物学専攻 大学院説明会・オープンキャンパス
4 月 8 日 入学式
5 月 3 日 湘南国際村フェスティバル
(講演会・サイエンスカフェ・観望会：葉山キャンパス)

【編集後記】

【今月のトピック】

「平成 21 年度学位記授与式を挙」



3 月 24 日（水）に葉山キャンパス 2 階講堂において平成 21 年度学位記授与式が挙行されました。（修了生は、課程博士 60 名、論文博士 9 名）

式典に先立ち、藤井隆史さんと白水芳枝さんのピアノデュオによる演奏が行われました。

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年にも及ぶ学生生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

高畑学長からは、「みなさんにとってこの日を迎えられるまでの道のりは、決して平坦ではな

かったと思います。さまざまな困難を克服されてきた、これまでのたゆまぬ努力に敬意を表します。また、終始、熱意をもって指導や支援にあたられた本学の教職員の方々、変わらぬ支援を送られてきたご家族のみなさまにも、心から感謝と敬意を表します。」「本日授与された学位記は、みなさんが知識基盤社会をリードできる心と力を有することの証であります。それを授与できる喜びとともに、未来ある人類社会の構築に向けてそれぞれが大いに貢献されることを祈念して、お祝いの言葉と致します。」という式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として複合科学研究科統計科学専攻の小森理さんより謝辞が述べられ、閉式となりました。

【文責 総務課】

「平成21年度（第15回）長倉研究奨励賞研究発表会開催」

平成22年3月24日（水）学位記授与式に先立ち、平成21年度（第15回）長倉研究奨励賞研究発表会が開催されました。候補者がそれぞれの分野で研究してきた内容を発表するとともに、質疑応答が行われました。

今回、候補者3名の学生の中から構造分子科学専攻の陳龍さんと、物質構造科学専攻のSimin Rahighiさんが長倉研究奨励賞を受賞しました。

また、遺伝学専攻の原裕貴さんには総合研究大学院大学研究賞が贈られました。



受賞者

○長倉研究奨励賞



陳 龍 物理科学研究科 構造分子科学専攻
研究テーマ「シート状高分子の分子設計と機能開拓」



Simin Rahighi 高エネルギー加速器科学研究科 物質構造科学専攻
研究テーマ「Structural and biochemical studies on ubiquitin signaling in the NF- κ B pathway」

○総合研究大学院大学研究賞



原 裕貴 生命科学研究科 遺伝学専攻
研究テーマ「細胞サイズに合わせた紡錘体伸長と染色体サイズの制御」

【文責：学務課研究協力係】

「宇宙科学専攻 総研大アジア冬の学校2009開催」

宇宙科学専攻が毎年開催している「総研大アジア冬の学校 2009」。今年度はサブテーマを「宇宙科学の最前線」と定め、アジアの研究者にとって特に関心が高いと思われる小型衛星や、観測ロケットや大気球などの小型飛行体を中心に、アジアとの連携の実績のある天文衛星やデータアーカイブなどの話題も盛り込みました。

「冬の学校」と冠するからには冬に実施するのが正しい姿だと思いますが、今年度は世話人の私の段取りが悪かったこともあって準備が遅れに遅れ、年度末も迫った3月8日から10日の、春ともいえる期間の開催となりました。

出足の遅れは全てに影響を及ぼします。ビザ取得のための時間を確保する関係で、募集開始が12月28日ながら、1月24日には締め切るという異例の短期間の募集です。ホームページの告知効果に期待する時間的余裕はありません。そこで、JAXAの国際部が持っているアジア連携のネットワークや学会のメーリングリスト、昨年度の参加者や個人的に知っているアジアの研究者などを通じて大々的に募集しました。これが功を奏し、120名を超える応募がありました。旅費補助の上限や会場の広さの関係で、この中から断腸の思いで補助対象者を国外40名、国内11名に絞り込みましたが、海外から旅費補助なしでの参加もあったほどの人気となりました。残念ながらビザの発給の関係で1名が参加できなくなりましたが、それでもアフガニスタン、インド、インドネシア、カザフスタン、韓国、スリランカ、タイ、台湾、中国、バングラデシュ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、そしてカナダ、コスタリカと、日本を含め16か国からの参加者が集まる真に国際的な冬の学校となりました。

2日にまたがって行われた8つの講義は、さまざまな専門・関心と習熟度を持つ若手研究者たちに対して、「宇宙科学」という理学・工学にまたがる広い分野のことを、分かりやすく、ときに深く、英語で伝えなさいというもの。百戦錬磨の講師陣にとっても大きな挑戦だったものと思いますが、講義は上手に組み立てられており、講義の後の質問も途切れることはありませんでした。また、座学に加え、研究開発の現場を知るための施設見学にも重点を置きました。2日目の午後には実施した相模原キャンパスの施設見学では、今年5月18日に打ち上げ予定の金星探査機「あかつき」と、それに相乗りして打ち上げられるソーラー電力セイル実証機イカロスのフライトモデルや、2014年度に打ち上げを目指す水星探査機MMOの構造モデル、再使用型ロケットの実機、気球を利用した超音速飛行実験機の実機などのホンモノを見学。最終日にはJAXAの筑波宇宙センターの施設見学も行い、相模原とはまた違う有人宇宙開発や実用衛星などについても学んでもらいました。

それにしても、生活習慣など全く異なる参加者たちが、日中のセッションだけでなく、歓迎会やバスでの移動中などにも積極的に意見交換し、メールアドレスなどを自発的に交換していたのには感心しました。総研大への入学を真剣に検討している学生が何名もいたことは喜ばしい限りですが、そのような目先のことでなく、この総研大の取り組みを一つのきっかけとして、彼ら若い世代のアジアの研究者たちが、宇宙開発における国の垣根を取り払い、さらに大きなアジア連携の輪を築き上げてくれることを願っています。



今年6月に地球帰還予定の小惑星探査機「はやぶさ」の実物大模型を囲んでの記念撮影

【文責 宇宙科学専攻 教授 阪本成一】

「チュラロンコーン大学理学部との学術交流に関する協定書調印式開催」

本学物理科学研究科は、タイ、チュラロンコーン大学理学部と両大学間の友好協力をより促進するため、このたび学術交流協定を締結しました。

チュラロンコーン大学は、1916年創設のタイ国最高学府と言われる総合大学で、同大理学部化学科と、本学物理科学研究科構造分子科学専攻・機能分子科学専攻とは、かねてよりアジア冬の学校やJENESYSプログラムを通じて多くの交流、共同研究の実績を積み重ねてきました。

平成22年3月18日には、理学部化学科・学科長・Warinthorn Chavasiri教授を迎え、物理科学研究科長・桑島邦博教授とともに調印式を行いました。締結した協定書には、今後両校は教員や学生などの相互受入や協働教育・共同研究プロジェクト等を実施して、教育・研究の協力および学術交流をより一層活発に行うことなどが盛り込まれています。2010年秋には、この学術交流協定締結の記念として、合同シンポジウムが総研大海外レクチャーとして、バンコクにて開催される予定になっています。今後の交流実績次第では、物理科学研究科にとどまらず、全学規模の交流へと発展することが期待されます。



【文責 機能分子科学専攻 准教授 櫻井英博（協定担当教員）】

「『素粒子物理学を題材とした中学生向け遠隔授業』実施」

KEKと奈良女子大学附属中等教育学校、熊本県南小国中学校の3地点をインターネット回線で接続した、素粒子物理学を題材とした中学生向けの遠隔授業が実施されました。

第1回目の遠隔授業は、1月28日に実施され、KEKの研究者による講義が行われました。第2回目は、2月24日に実施され、第1回目の授業を受けての事後学習について、生徒からの発表が行われました。

授業は、多地点で同時に撮影された複数の映像を合成し、一つの映像として共有することができる大阪大学のインターネットによる遠隔授業システム「ハイパー・ミラー」を使用して実施されました。

この遠隔授業は、理数離れの改善を目指し、先端科学が解明した基礎概念を理数教育に還流させる取り組みを行っている奈良教育大学に設置された理数教育研究センターのプロジェクトの一環として実施されました。

関連サイト：[奈良教育大学 理数教育研究センターのwebページ \(http://nesm.nara-edu.ac.jp/\)](http://nesm.nara-edu.ac.jp/)



「ハイパー・ミラー」の合成映像



質問に答える研究者

【高エネルギー加速器研究機構HPより転載】

「総合研究大学院大学と横須賀高等学校との連携事業に関する協定書調印式開催」

総研大から神奈川県立横須賀高等学校に講師を派遣する特別講義「横高アカデミア」の平成22年度からの開始に向け、3月11日（木）、連携事業の協定書調印式が葉山本部で行われました。高校生の知的好奇心を広げ、自己探求を促すことなどを目的に、総研大が次世代教育を支援していく連携事業です。

本学の高畑尚之学長と横須賀高等学校の諏訪部泰樹校長が協定書に署名し、高畑学長は「進路を決める上での指針となるようにしたい」と述べ、諏訪部泰樹校長は「自立性と自己探求力を磨き、自分が何者で、社会で何をしたいかという意識を持ってほしい」と、特別講義への期待を語られました。

調印式には「横高アカデミア」の運営委員を務める1年生5人も出席し、平成21年度にプレとして実施した3回の講義について「世界観を広げることができた。」「後輩も巻き込んで、僕たちで横高アカデミアの基礎をつくりたい。」と感想、意気込みなどを語ってくれました。



【文責 総務課】

【各種募集】・・・現在公募中の情報を掲載しています。

事 項	応募期間	提 出 先
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
国立天文台研究集会(第2回)	平成22年 6月30日(水)	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000191.html		
国立天文台特別共同利用研究員(10月受入)	平成22年 9月1日(水)	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000192.html		

【イベント情報】 ・ ・ オープンキャンパス，入試説明会，入試など大学行事に関わるもの。

4月

日程	時間	行事名	場所
2 日(金)	10:00 開始	基礎生物学専攻：第1回大学院説明会・オープンキャンパス	基礎生物学研究所
	http://www.nibb.ac.jp/graduate/		
3 日(土)	13:00-18:00	生理科学専攻：大学院説明会	生理学研究所
	http://www.nips.ac.jp/biophys/daigakuin/		
8 日(木)		入学式	総研大葉山キャンパス

5月

日程	時間	行事名	場所
3 日(月)		湘南国際村フェスティバル ・講演会 ・サイエンスカフェ ・観望会	総研大葉山キャンパス
22 日(土)	10:00-18:00	天文科学専攻：入試ガイダンス・公開講演会	国立天文台三鷹キャンパス
23 日(日)	13:00 開始	基礎生物学専攻：第2回大学院説明会	東京ガーデンパレス
	http://www.nibb.ac.jp/graduate/		

6月

日程	時間	行事名	場所
3 日(木)	18:00-19:00	情報学専攻：入試説明会	学術総合センター 特別会議室
5 日(土)	13:00-17:00	天文科学専攻：入試ガイダンス・公開講演会	京都市内の予定

<基盤機関の行事>

4月

日程	時間	行事名	場所
3 月 25 日(木) -6 月 22 日(火)		水の器 一手のひらから地球まで	国立民族学博物館 企画展示場 A
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/		
3 月 25 日(木) -6 月 29 日(火)		伊勢の染型紙-映像と実物にみる匠の技-	国立民族学博物館 本館展示場内
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/ise/		
4 日(日) -5 日(月)	10:30-17:00 受付：16:30 まで	2010 年度みんなく春の遠足・校外学習 事前見学&ガイダンス	国立民族学博物館 2 階セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/information/guidance10s.html		

6 日(火)	14:30-15:30	「伊勢の染型紙-映像と実物にみる匠の技-」 関連ギャラリートーク	国立民族学博物館 本館展示場内
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/ise/		
9 日(金)	19:30-20:30 (受付時間)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/index.html		
10 日(土)	13:30-17:00	第 29 回宇宙科学講演と映画の会	新宿明治安田生命ホール 主催:宇宙科学研究本部
10 日(土)	14:00-16:00	第 316 回歴博講演会 「移民史から考える戦争と差別」	国立歴史民俗博物館
10 日(土)	12:00-15:30	MMP ワークショップ「点字教室」	国立民族学博物館 1 階エントランスホール(無料ゾーン)
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/		
17 日(土)	13:30-15:00 開場:13:00	新言語展示関連第 383 回みんぱくゼミナール 「ことばの宇宙を届けたい-新しい言語展示の表話・裏話」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar10.html		
18 日(日)	13:30-15:30	日本に舞う中国の龍と獅子ーチャイナタウンに見る文化の継承と伝播	国立民族学博物館 1 階エントランスホール(無料ゾーン)、正面玄関(屋外) ※雨天時:特別展示場
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/performance100418.html		
4 月 20 日(火) -5 月 9 日(日)		くらしの植物苑特別企画 「伝統の桜草」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
24 日(土)	19:30-20:30 (受付時間)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/index.html		
24 日(土)	13:30-15:30	第 133 回くらしの植物苑観察会 「江戸の花 桜草」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
24 日(土)	13:30-16:00 開場:13:00	みんぱく映画会 昭和 30 年代の海外エクスペディション映画 「民族学者とヒマラヤ、南極」 「マナスルに立つ」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies100424-0605.html		
25 日(日)	14:30-15:30	「伊勢の染型紙-映像と実物にみる匠の技-」 関連みんぱくウィークエンドサロン「伊勢の染型紙」	国立民族学博物館 本館展示場内
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/ise/		

27 日(火) -28 日 (水)	10:00-16:00	R ではじめる時系列解析	統計数理研究所 講堂
	http://www.ism.ac.jp/lectures/22a.html		
4 月 27 日(火) -6 月 20 日(日)		第 3 展示室:紀州徳川家伝来の楽器ー琵琶ー	国立歴史民俗博物館

5月

日程	時間	行事名	場所
1 日(土)	14:30-16:30	歴博映画の会	国立歴史民俗博物館
1 日(土)	13:30-15:50 開場: 13:00	みんなく映画会 昭和 30 年代の海外エクスペディション映画 「民族学者とヒマラヤ、南極」 「カラコルム」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies100424-0605.html		
2 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン	国立民族学博物館 企画展「水の器ー手のひらから地球まで」会場(企画展示場 A)
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		
3 日(月・祝)	13:30-15:30	水のワークショップ「水の学習プログラム”WET”」(河川環境管理財団)1 回目	国立民族学博物館 2 階 第 5 セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		
4 日(火・祝)	13:30-15:30	水のワークショップ「水の学習プログラム”WET”」(河川環境管理財団)2 回目	国立民族学博物館 2 階 第 5 セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		
7 日(金)	19:30-20:30 (受付時間)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/index.html		
8 日(土)	11:00-12:00	歴博探検「茶わんのひみつ」	国立歴史民俗博物館
	14:00-16:00	第 317 回歴博講演会 「環境変動と縄文時代の始まり」	国立歴史民俗博物館
8 日(土)	13:30-15:50 開場: 13:00	みんなく映画会 昭和 30 年代の海外エクスペディション映画 「民族学者とヒマラヤ、南極」 「花嫁の峰 チョゴリザ」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies100424-0605.html		
15 日(土)	13:30-15:00 開場: 13:00	新言語展示関連第 384 回みんなくゼミナール 「世界のことばー語順と系統」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar10.html		

18 日(火)	14:30-15:30	「伊勢の染型紙-映像と実物にみる匠の技-」 関連ギャラリートーク	国立民族学博物館 本館展示場内
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/ise/		
22 日(土)	13:30-15:30	第 134 回くらしの植物苑観察会 「美術にみる夏草」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
22 日(土)	19:30-20:30 (受付時間)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/index.html		
22 日(土)	13:30-15:00	水のワークショップ「海の不思議・水の不思議」(1)(東海大学海洋学部)	国立民族学博物館 2 階 第 5 セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		
30 日(日)	13:30-15:00	水のワークショップ「海の不思議・水の不思議」(2)(西条市・東海大学海洋学部連携)	国立民族学博物館 2 階 第 5 セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		

6月

日程	時間	行事名	場所
3 日(木)	10:00-16:00	ロバスト推測 ～外れ値への対処方法～	統計数理研究所 セミナー室5
	http://www.ism.ac.jp/lectures/22b.html		
5 日(土)	13:30-16:40 開場:13:00	みんなく映画会 昭和 30 年代の海外エクスペディション映画 「民族学者とヒマラヤ、南極」 「南極大陸」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies100424-0605.html		
10 日(木) -11 日(金)	10:00-16:00	R による標本調査データの分析	統計数理研究所 講堂
	http://www.ism.ac.jp/lectures/22c.html		
11 日(金)	19:30-20:30 (受付時間)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/index.html		
12 日(土)	14:00-16:00	第 318 回歴博講演会 「歌川派版木からみる錦絵の色と技術」	国立歴史民俗博物館
12 日(土)	13:30-15:00	地球研・市民連携ワークショップ(2)「びっくり！あなたの水もミネラルウォーター」	国立民族学博物館 2 階 第 5 セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		
13 日(日)	13:30-15:15	吹田市制執行 70 周年記念事業:講演会＋ ワークショップ「水でつながる人とモノ」(仮題)	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		

13 日(日)	1 回目: 11:00-11:20 2 回目: 15:30-15:50	企画展ギャラリートーク	国立民族学博物館 企画展「水の器一手のひら から地球まで」会場(企画展 示場 A)
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/water/event.html		
15 日(火)	14:30-15:30	「伊勢の染型紙-映像と実物にみる匠の技-」 関連ギャラリートーク	国立民族学博物館 本館展示場内
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/ise/		
19 日(土)	13:30-15:00 開場: 13:00	第 385 回みんなくゼミナール 「北タイの精霊ダンス」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar10.html		
26 日(土)	13:30-15:30	第 135 回くらしの植物苑観察会 「農事にかかわる植物たち」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
26 日(土)	19:30-20:30 (受付時間)	定例観望会	会場: 国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/index.html		

<教員の受賞情報等>

文化科学研究科

国際日本研究専攻

- 山折哲雄 名誉教授
南方熊楠賞 受賞

物理科学研究科

天文学専攻

- 鵜澤佳徳 准教授、野口卓 准教授、
Kroug Matthias (国立天文台)、小嶋崇文 (国立天文台／大阪府立大学大学院)、
藤井泰範 (国立天文台)、武田正典 (情報通信研究機構)、王鎮 (情報通信研究機構)
超伝導科学技術賞 受賞

高エネルギー加速器科学研究科

素粒子原子核専攻

- 高崎史彦 教授、山内正則 教授、
折戸周治賞 受賞

物質構造科学専攻

- 三宅康博 教授 (MUSE 建設グループ代表)
加速器奨励会特別賞 受賞

生命科学研究科

基礎生物学専攻

- 岡田清孝 教授
日本植物生理学会学会賞 受賞

<葉山本部の人事異動>

(教員)

平成22年4月1日付

飯田香穂里 助教 採用 (先導科学研究科)
見上公一 助教 採用 (学融合推進センター)

(事務職員)

平成22年3月31日付

西田麻子 総務課総務係 辞職 (就任予定 金沢大学)
竹中一郎 学務課研究協力係 辞職 (就任予定 横浜国立大学)

平成22年4月1日付

渡邊朋子 総務課総務係 採用
西東美智子 総務課葉山事務係 採用
宮田雄介 学務課学生厚生係 採用

【編集後記】

総研大ニューズレター第23号をお届けします。

1月は行く、2月は逃げる、3月は去るとの言葉どおり年が明けてからあっという間に新年度を迎え4月になりました。葉山の春は雪柳の白から始まり、連翹の黄色、そして桜のピンク、それからツツジの赤へと移っていきます。淡い色から鮮やかな濃い色へ、季節の移り変わりと共に葉山キャンパスを彩る花々は本当に見事です。

さて、3月4月は別れの月であり、また新たな出会いの月でもあります。本号にも学位記授与式のニュースが掲載されています。本学を晴れて巣立っていかれる修了生もいままでの長い学生生活からの別れとまた新たな出会いが待っています。修了生の方々の未来が希望に満ちたものであることを願っております。

本ニューズレターは葉山本部と各基盤機関の行事や取組などの情報を発信し、相互に情報を共有すると共に大学の知名度をあげることを目的としています。みなさまからの情報提供や忌憚のないご意見をお待ちしています。

〔総務課〕

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2010年4月8日

編集



国立大学法人
総合研究大学院大学
THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町 (湘南国際村)

総務課広報係 (担当)

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2010 SOKENDAI